



平成30年4月6日

各位

上場会社名 株式会社 ユタカ技研
 代表者 代表取締役社長 黒川 勝弘
 (コード番号 7229)
 問合せ先責任者 経理部長 大野 仁
 (TEL 053-433-4111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年4月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	162,000	11,700	12,000	7,800	6,000	404.90
今回修正予想(B)	178,000	9,500	9,800	5,000	3,000	202.45
増減額(B-A)	16,000	△2,200	△2,200	△2,800	△3,000	
増減率(%)	9.9	△18.8	△18.3	△35.9	△50.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	157,176	12,096	11,336	7,195	5,455	368.09

修正の理由

売上収益につきましては、主に中国において顧客からの受注が当初の見込みを上回る見通しであり、前回予想値を上回る見通しであります。

利益面につきましては、売上収益の増加や合理化効果があるものの、本日公表いたしました「減損損失の計上に関するお知らせ」のとおり、当社の北米連結子会社(カーデイントン・ユタカ・テクノロジーズ・インコーポレーテッド)が保有する固定資産について、収益性が低下したことに伴い減損の兆候が認められたことから将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額することとした影響から、前回の予想を下回る見通しであります。

これに伴い、平成29年4月27日の「平成29年3月期 決算短信(IFRS)(連結)」で公表いたしました通期の業績予想を、上記の通り修正いたしました。

*本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値とは異なる場合があります。

以上